



国立大学法人

愛知教育大学

AICHI UNIVERSITY OF EDUCATION

子どもの声が聞こえるキャンパス、地域から頼られる大学

愛知教育大学未来基金

—ご案内とご協力のお願—



愛知教育大学
未来基金Webサイト

愛知教育大学未来基金へのご支援のお願い

愛知教育大学は、明治6(1873)年に愛知県養成学校として設立され、以来一貫して有為な教員の養成を第一の目的とし、教育研究の充実を図ってまいりました。令和5(2023)年に一つの節目となる創基150年を迎え、先輩諸氏がいくつかの困難を乗り越え発展させていただいたことに敬意を表するとともに、次なる50年を見据えて今後も大学と附属、地域社会の皆様と協働し、「創基150周年を迎え、新しい形の教員養成に挑戦し教職の魅力を高め、未来につなぐ!」を新たなコンセプトとして、使命を果たしていきたいと考えています。

近年、本学を取り巻く環境は、教育DX、少子化などの社会変化が進み、それに対応した新たな学校教育が求められています。特に課題となっているのが、小・中学校や高等学校の教員不足です。教員養成大学の入試倍率も低下傾向にあります。質の高い教員を確保するには、教職の魅力向上を図ることが重要です。本学では令和3年3月に「未来共創プラン」(愛知教育大学中長期ビジョン・目標・戦略)を策定し、学長就任時にキャッチフレーズとして掲げた「子どもの声が聞こえるキャンパス、地域から頼られる大

学」の実現に向けて、取り組んでいるところです。

また、地域社会と協働する新科目「地域協働教育体験活動」をカリキュラムに位置付けました。社会に貢献できる有為な人材を育成するためには、学習環境づくりやカリキュラムの工夫のみならず、学生への修学支援や国際交流による多文化理解などが必須であります。本学の財政は、国からの運営費交付金や学生の授業料等によって賄われておりますが、更なる財源が必要であり、広く内外の皆様方からのご寄附を募り、財政基盤の強化・拡充を図りたいと考えております。つきましては、何卒本趣旨をご理解いただき、格別のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

国立大学法人愛知教育大学長

野田 敦 敬



愛知教育大学未来基金について

愛知教育大学未来基金は、子どもたちの未来を拓くことができる教員の養成と、学校教育を支援する人材の育成に資することを目的とし、皆様からのご寄附をもとに、教育研究活動に関する支援事業、修学に関する支援事業、国際交流の推進に関する支援事業、教育研究環境に関する整備事業などに取り組んでいます。多様な基金がございますので、巻末に掲載の広報室までご相談ください。

◆ 教育研究基金（一般基金）

教育研究基金は、課外活動で優秀な成績を収めた学生の表彰や、海外の交流協定大学から受け入れた留学生の支援、本学から交流協定校への留学者の支援、大学院生の学会発表に伴う交通費の補助など幅広く学生支援を行っています。

◆ AUE修学支援基金

AUE修学支援基金は、経済的な理由で修学に困難がある学生に対し支援を行うことにより、意欲と能力のある学生が希望する教育を受けられるよう支援することを目的としています。使途が限定されており、具体的には次の事業に活用されます。

- ・授業料、入学料または寄宿舎の全部または一部の免除 その他学生の経済的負担の軽減を図るもの
- ・学資金を貸与し、または支給するもの
- ・海外への留学に係る費用を負担するもの
- ・学生を教育研究に係る業務に雇用するための経費を負担するもの
- ・外国人留学生と日本人学生が共同生活を営む寄宿舎の寄宿料減額を目的として費用の一部を負担する事業
- ・障害のある学生等に対して、個々の学生等の障害の状態に応じた合理的な配慮を提供するために必要な事業（経済的理由により修学が困難な学生等を対象とする事業であることとの要件を適用しない。）

◆ プロジェクト等使途限定基金

プロジェクト等使途限定基金は、教育研究基金やAUE修学支援基金、附属学校園支援事業基金と別に特定の目的の事業を実施するため、使途を特定する寄附金です。 ※(例)子どもキャンパスプロジェクト

◆ 附属学校園支援事業基金

附属学校園支援事業基金は、附属学校園の施設・設備・教材・図書等教育学習環境の充実や周年事業の実施など、附属学校園に特化した支援事業のための寄附金です。

◆ その他基金

- 【リサイクル募金】読み終えた本・DVD・ブランド品をご提供いただき、その査定換金額が未来基金に寄附される取り組みです。
- 【遺贈による寄附】「遺贈」とは、遺言によってご自身が遺される財産を特定の人や団体に贈ったり、寄附することをいいます。

令和7年度事業収支の状況

受入の部		金額	支出の部		金額
前年度繰越高		84,745,782	①課外活動等支援		300,000
			②学生表彰該当学生への報奨金		40,000
受入額		11,698,870	③大学院生学会発表時の交通費補助		38,380
<内訳>			④愛知教育大学奨学金ひらく		1,000,000
・教育研究基金（133件）		6,298,612	⑤留学生・研究者受入		1,500,000
・AUE修学支援基金（267件）		4,525,258	⑥本学学生に留学支援		350,000
・プロジェクト等使途限定基金（27件）		369,000	⑦国際交流推進		1,360,000
・附属学校園支援事業基金（27件）		506,000	⑧地域協働教育体験活動		1,390,000
			⑨教育研究環境に関する整備事業		876,200
運用利息		312,585	⑩子どもキャンパスプロジェクト		15,901
			⑪附属学校園支援事業		220,000
			⑫附属学校教員学費補填		200,000
			⑬銘板・事務経費・振込手数料等		2,040,414
			次年度へ繰越		87,426,342
計		96,757,237	計		96,757,237



寄附者様へ感謝状の贈呈



未来基金を原資とした学生支援

本学では皆様からいただいた寄附金を原資として、課外活動で優秀な成績を収めた学生の表彰や経済的な理由で修学が困難な学生への支援など、様々な学生支援を行っています。



学生からの感謝の声

■ 課外活動等支援・学生表彰該当学生への報奨金

愛知教育大学学生表彰規程に基づき、課外活動等において特に顕著な成績を挙げた学生や団体への報奨金を支給しています。

【ダンス部】 「アーティストック・ムーブメント・イン・トヤマ2025」で最高位となる「松本千代栄賞」を受賞

この度は未来基金から多大なご支援を賜り、誠にありがとうございました。部員一同、心より感謝申し上げます。

私たちダンス部は現在16名で活動しており、創作ダンスを中心に日々練習に励んでおります。今回いただいたご支援は、自主公演の運営費用や作品創作のための活動費として大切に活用させていただきます。温かいご支援のおかげで、より充実した創作活動に取り組むことができております。

ご支援いただくきっかけとなった作品である『「ひ」いきものはみなひとつだった』は少人数による創作ダンスコンクール「アーティストック・ムーブメント・イン・トヤマ2025」にて最高位である松本千代栄賞を受賞した作品です。作品創作を通じて、一つの作品や舞台を作り上げるには、多くの方々の支えが不可欠であることを改めて痛感いたしました。私たちを支えてくださる全ての方への感謝の気持ちを胸に、これからもより質の高いパフォーマンスを追求してまいります。今後とも私たちの挑戦を温かく見守っていただければ幸いです。



第7回 U-20日彫展において 最高賞「U-20日彫賞」を受賞



前列左が受賞者



この度は未来基金より報奨金をいただき、誠にありがとうございました。彫刻制作をはじめとする作品制作は夢中で取り組める活動ですが、時間も費用も多くかかるため、ご支援をいただいたことを大変ありがたく感じております。

今回、全国的な彫刻展である日彫展の20歳以下の部において、最高賞を受賞することができました。作品は木彫で、「野菜が変身」というテーマのもと、「白菜ドレス」を制作しました。白菜のしわや、胴体部分の空洞など、表現したい形に合わせてさまざまな道具や技法に挑戦し、大変学びの多い制作となりました。彫刻展では多くの方に作品をご覧いただき、発想や表現についてお褒めの言葉を頂戴したことを心から嬉しく思っております。

今後も美術教育を学びながら、自身の制作にも積極的に取り組んでいきたいと考えています。そして、制作を通して身につけた技量や作品づくりの喜びを、将来子どもたちに伝えていけるよう、経験を大切に積み重ねていきたいと思ひます。

学校教員養成課程義務教育専攻 図画工作・美術専修3年（報奨金授与時）

その他1名の表彰を行いました。

■第35回朝日作曲賞入選（大学院教育学研究科教育実践高度化専攻1年）

■ 国際交流推進支援事業

交流協定大学への本学学生の留学支援事業や、交流協定大学からの外国人留学生等の受け入れ事業などへ支援を行っています。

受給学生より：受入留学生 （インドネシア・国立スラバヤ大学からの交換留学生）

この度は未来基金のご支援を賜り、誠にありがとうございました。一年間の交換留学の機会を与えていただいたことに、心より感謝申し上げます。本奨学金のおかげで一年間の生活費や学習に関わる費用を賄うことができ、安心して学業に専念することができました。

留学したこの一年間で、私は学業面だけでなく、多くの貴重な経験を積むことができました。学業面では、自分の関心の授業を中心に履修しました。以前から日本の初等教育に興味があり、その中で「生活科」という教科に出会いました。来日するまでは、日本の小学校低学年では理科の代わりに生活科が教えられていることを知りませんでした。生活科では、理論的に科学を教えるのではなく、季節の変化や昆虫・動物など、身の回りの環境に目を向けさせる学びが重視されています。これは、小学校低学年の子どもたちにとって、科学的な学びの基礎を育てる非常に良い教育方法だと感じました。

学業以外の面では、地域の方々と一緒に野菜や果実の収穫作業を行ったり、刈谷市の多文化フェスティバルの参加等、様々な活動に取り組みました。

一年間の留学と奨学金による支援を通して、学問的にも人間的にも大きく成長することができました。この貴重な経験を今後の学びや将来の教育活動に必ず生かしていきたいと考えています。



■留学支援事業、留学生・研究者受入事業として 22名の学生に奨学金の支給を行いました。またその他国際交流事業に関して支援を行いました。

■ 愛知教育大学奨学金ひらく

本学独自の返還不要な奨学金です。

- ①学資支援奨学金（授業料免除を申請している者で、家計基準の全額免除適格者のうち授業料免除が受けられなかった者に対する奨学金）
- ②緊急支援奨学金（特別な事情により家計が急変し、修学が困難になった者に対する奨学金）

ご寄附の手続きについて

愛知教育大学未来基金へのご寄附は、インターネット・金融機関・本学財務課窓口での手続きによるご寄附となっています。本基金の趣旨をご理解いただき、複数口のご協力をいただければ幸いです。

○ご寄附をお願いしたい金額 一口 1,000円で三口以上でお願いいたします。
※お申し込みいただいた方の個人情報は、基金関係事業のみに使用させていただき、個人情報は適切に取り扱います。

■ インターネット

クレジットカード決済、コンビニ決済、pay-easy決済の3種類からお選びいただくことができます。インターネットでご寄附をされる方は、愛知教育大学未来基金Webサイト「ご寄附の手続きについて」内の「インターネットからのご寄附はこちら」のボタンよりお手続きをお願いします。
※ご寄附受付完了後は、お取消し・ご変更・ご返金はお受けできませんのでご注意ください。
※コンビニ窓口での返金対応は行っていません。



■ 金融機関

「教育研究基金」「AUE修学支援基金」「プロジェクト等使途限定基金」「附属学校園支援事業基金」のいずれかを選択のうえ、ゆうちょ銀行の「払込取扱票」にて払い込みいただくか、下記の口座へのお振込みをお願いいたします。ゆうちょ銀行以外の金融機関をご利用される場合は、寄附者氏名・住所等の確認が困難な場合がありますので、愛知教育大学未来基金Webサイト「ご寄附の手続きについて」内の「ご寄附の事前連絡フォーム」にお名前・住所等を入力の上送信してください。（特に基金のご指定がない場合は、AUE修学支援基金へのご寄附とさせていただきます。）



ご寄附の手続きについて

■ ゆうちょ銀行

口座記号番号	00830-9-61182
受取人口座名義	国立大学法人愛知教育大学

■ 三菱UFJ銀行

口座番号	刈谷支店 普通 1313348
受取人口座名義	国立大学法人愛知教育大学

■ 財務課窓口でのご寄附

本学財務課出納係へ直接ご持参ください。 平日 8:30～17:00 TEL: 0566-26-2147

寄附金に対する税制上の優遇措置

■ 寄附者が個人様の場合

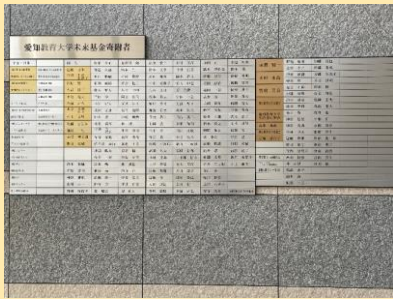
- ・「AUE修学支援基金」にご寄附いただいた方は、「所得控除」または「税額控除」のどちらか有利な方を選択することができます。
- ・「教育研究基金」「プロジェクト等使途限定基金」「附属学校園支援事業基金」にご寄附いただいた方は「所得控除」のみの適用が受けられます。

■ 寄附者が法人・団体様の場合

寄附金の全額を事業年度の損金に算入することができます。

■ 寄附者顕彰について

累計10万円以上ご寄附いただいた方の銘板を作成し、本学本部棟玄関ホールにて永く顕彰しています。また、ご寄附いただいた方々のご芳名を大学ホームページに掲載させていただいています。掲載を希望されない場合は、ご寄附の際に「払込取扱票」や事前連絡フォームにて、その旨お知らせください。



銘板



ご寄附いただいた方へのお礼品
(10万円以上ご寄附の方)

愛知教育大学公式
マスコットキャラクター



お問い合わせ： 愛知教育大学 総務課広報室
〒448-8542 愛知県刈谷市井ヶ谷町広沢1
TEL: 0566-26-2139 E-mail: kikin@m.auecc.aichi-edu.ac.jp